



学校だより

平成31年4月8日
4月号
調布市立第一小学校
校長 川島 隆宏

<http://www.chofu-schools.jp/chofu-1sho> TEL042(481)7636

新年度の出発にあたって

校長 川島 隆宏

うす桃色の桜が咲き、いよいよ平成31年度の新学期が始まりました。

お子様の御入学・御進級おめでとうございます。
心からお慶び申し上げます。

第一小学校では、本年度新たに128名の新一年生を迎え、全校児童647名、22学級でのスタートとなりました。

この度、富岡雅裕校長の後任として本校に着任いたしました川島隆宏（かわしま たかひろ）です。今年、開校119年目を迎えた歴史と伝統ある第一小学校への着任を大変な名誉と感じますとともに、与えられた職責の重さを痛感し、身の引き締まる思いであります。歴代の校長・教職員が築いてきた校風や成果を踏まえ、教職員一丸となって、保護者の皆様、地域の皆様とともに本校の児童を育ててまいりたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。



【目指す学校像】

1 活力に満ちた明るい学校

第一小学校の子供たちや教職員が日々生き生きと活動し、躍動感あふれる明るい学校でありたい。そのためには、子供たち一人一人のよさや可能性を見だし、それを発揮し、活かすことができるようになるための教育活動を展開します。

2 子供たちに夢と希望を抱かせる学校

子供たち一人一人が夢や希望をもち、それを大切に、その夢や希望の実現に向けて努力する学校でありたい。そのためには、教職員自らが夢や希望を追い求めるとともに、子供たちを励まし支える協働体、組織体としての学校の機能を発揮します。

3 教職員の創意と工夫が生きる学校

118年にわたる歴史と伝統を受け継ぎ、第一小学校ならではの教育を行う学校でありたい。そのためには、特色ある教育活動やこれまでの研究の蓄積を踏まえ、さらに創意・工夫を重ねていきます。

4 地域、家庭との連携に努め地域に開かれた学校

新学習指導要領に掲げられている「社会に開かれた教育課程」を目指し、その基となる「地域に根差した教育活動」を展開し、地域の人々が誇りとする学校でありたい。そのためには、家庭や地域等との連携、協力を重視し、地域に開かれた学校づくりに取り組んでいきます。

今の子供たちが大人になる頃は、人工知能が発達し、ロボットが活躍する時代になると言われています。時代がどのように変化しようとも、第一小学校では、自らの頭で考え、自らの言葉で表現・伝え、仲間と協力しながら、自らの力で物事を進めることができる子供たち、仲間の痛みが分かる子供たち、世の中のために汗をかくことのできる子供たちを保護者、地域の皆様と育てていきたいと考えます。

4月の生活目標 すすんであいさつをしよう

「気持ちのよい挨拶や言葉遣いをしよう」が第一小学校の重点生活目標です。

4月は、自分からすすんで、はっきり元気よく挨拶ができるように、心掛けてほしいと思います。また、校内でお客様に会ったら、自然に挨拶ができるように、指導していきます。